

## 経営課題4 【魅力と活力にあふれるまち】

地域や関係機関等の協働により、人・団体等が交流し、にぎわいとうるおいのあるまちづくりと地域住民による自律的な地域運営と豊かなコミュニティの形成による活力あふれるまちづくりを支援します。

【主なSDGsゴール】



### めざす成果及び戦略 4-1 【地域の自主的なまちづくりの活動支援・促進】

【めざす状態】

防災、防犯など安心・安全なまちづくりにかかる取組み及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組みが自律的に進められている状態

【中期的な取組の方向性】

- ・地域活動協議会のめざすべき姿に向けて、地域の実情に即したきめ細かな支援を行い、仕組みの定着を図ることで、より多くの住民参加による自律的な地域運営を実現します。
- ・身近な地域の課題等の解決に向け、さまざまな活動主体の協働・連携による地域活動を支援します。
- ・コミュニティづくりの形成を目的に全区民を対象に、地域活動団体等と協働しながら誰もが楽しめる交流の場を提供します。

【アウトカム指標】

地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組みが自律的に進められている状態にあると思う割合：90%以上

令和4年度		令和5年度		令和6年度	
88.8%	-	93.9%	○	90.0%	○

○：目標達成 ー：目標未達成

【現状】

- ・地域活動の再開にあたって、地域活動を担う人材が不足しています。
- ・地域活動に新たな担い手が増えてきたと感じる割合（地域活動協議会へのアンケート）：29.9%（5年度）、56.9%（4年度）、56.5%（3年度）
- ・さまざまな活動主体（自治会・町内会等）が参画する地域活動協議会による自律的な地域運営に向けて、まちづくりセンターが有する専門的なスキル・ノウハウを活用しながら支援を行ってきたことで、取組みの増加や自律度は向上しています。
- ・地域活動協議会を知っている区民の割合（5年度目標55.0%）：46.4%（5年度）、54.4%（4年度）、49.6%（3年度）
- ・地域活動協議会が中心となって、地域のまちづくりのために実施された事業数：10地域：160事業（5年度）、158事業（4年度）、10地域158事業（3年度）
- ・あべのカーニバルは50回目、あべのスポーツフェスタは65回目を迎え、各事業ともにたくさんの方に参加いただいているが、新しい取組を求められている。



ほっとカフェ（グラフィックレコードによるまとめ）



あべのカーニバル



スポーツフェスタ

【課題】

- ・自治会・町内会への加入促進や多くの住民に地域活動への参加・参画を促す必要があります。
- ・地域コミュニティ活性化のための事業を充実するとともに、地域活動協議会への支援を効果的に行うなど、全地域一律でなく、地域の実情に即した最適な支援を実施する必要があります。
- ・地域特性に即した地域課題の解決に向け、組織運営や人材育成などを支援する必要があります。
- ・各事業とも自治会・町内会の方や各種団体を中心に参加いただいているが、今以上に多くの方が参加できる事業になるよう取組を行う必要があります。

具体的取組4-1-1

【活力ある地域コミュニティづくりの推進】



夏祭りの様子(地活協補助金事業)



「あべのほっとカフェ」事業

〈参考〉区政会議等意見  
町会加入促進について、広報紙だけでなくあらゆる機会を活用して効果的な情報発信をしてほしい。

概要	4決算額	38,243,000 円	5予算額	39,866,000 円	6予算額	39,692,000 円
・自治会・町内会への加入促進や多くの住民に地域活動への参加・参画を促すため、効果的な情報発信を行います。 ・若い世代など幅広い市民参画の促進、新たな担い手の発掘や地域における担い手の育成に向けた事業を実施します。 ・中間支援組織(まちづくりセンター)を開設し、地域活動協議会(10地域)の自律運営にかかる積極的支援を行います。 ・地域活動協議会の構成団体の組織強化につながるよう支援します。						
主な取組	5年度実績		6年度実績			
自治会・町内会単位(第一層)の活動や加入促進について広報紙や区ホームページ等による周知:毎月、通年	毎月、通年		毎月、通年			
区役所イベント等における第一層支援、活動周知:随時	随時		随時			
地域活動協議会の認知度向上のための広報サポート:10地域	10地域		10地域			
自律運営のための会計サポート:10地域	10地域		10地域			
あべのほっとカフェ事業の開催:2回開催	2回		2回			
地域活動フォーラム事業の開催:1回開催	1回		1回			
CB(コミュニティビジネス)/SB(ソーシャルビジネス)化への働きかけ:10地域の内、未実施の地域	2地域で実施、1地域で検討		2地域で実施、1地域で検討			
プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)	プロセス(過程)指標の達成状況					
区民アンケートで、自治会・町内会などの地域団体の活動により、身近な地域でのつながりに関して、肯定的に感じていると回答した割合:70%以上	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	67.4% (R4指標:50%)	○	73.7%	○	70.2%	○

○:目標達成 -:目標未達成

具体的取組4-1-2

【人と人とのつながりづくりの推進】



あべのカーニバル



スポーツフェスタ

〈参考〉区政会議等意見  
各種団体の方だけでなく、地域のお店の方がもっと出店してくれたら魅力あるイベントになると思う。

概要	4決算額	9,117,000 円	5予算額	9,056,000 円	6予算額	9,649,000 円
・豊かなコミュニティづくりの形成を目的に全区民を対象に、地域活動団体、市民活動団体、企業等、区民ボランティアと協働しながら誰もが楽しめる交流の場を提供します。						
主な取組	5年度実績		6年度実績			
あべのカーニバル(区民まつり):年1回	1回		1回		1回	
あべのスポーツフェスタ(区民体育祭):年1回	1回		1回		雨の影響により中止	
成人の日 二十歳のつどい:年1回	1回		1回		1回	
たこづくり教室・たこあげ大会:年1回	1回		1回		1回	
プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)	プロセス(過程)指標の達成状況					
コミュニティ育成事業参加者へアンケート調査を行い、他の参加者や団体と交流できたと感じた割合:80%以上(成人の日 二十歳のつどいは除く)	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	80.9%	○	92.6%	○	81.7%	○

○:目標達成 -:目標未達成

戦略4-1の自己評価	改善策
<p><b>課題</b></p> <p>地域活動の新たな担い手の発掘や育成等に対する支援が求められています。</p>	<p>引き続き、地域活動の自立運営を支援する中間支援組織(まちづくりセンター)を通じて、若い世代など幅広い市民参画の促進、新たな担い手の発掘や地域における担い手の育成に向けた事業を実施します。</p>

## めざす成果及び戦略 4-2 【誰もが自慢したくなる魅力あるまちづくり】

### 【めざす状態】

地域住民・企業等と協働することで、人が集い、にぎわいが創出され、魅力あるまちとなっていると感じられる状態

### 【中期的な取組の方向性】

区内外から人が集い、にぎわいにあふれ、美しくるおいのあるまちづくりを進めるため、区内の魅力資源を「あべのブランド」として積極的にアピールするなど、誰もが自慢したくなる魅力情報の発信に努めるとともに、区内全域の回遊性を高めます。さらに、地域団体・企業によるイベント等、にぎわいづくりの取組みを支援します。

### 【アウトカム指標】※重点目標

区民アンケートで、魅力情報の発信や地域住民・企業等との協働によるにぎわいづくりの取組みにより「魅力あるまちとなっている」と感じると回答した割合：70%以上

令和4年度		令和5年度		令和6年度	
53.6%	—	50.1%	—	55.0%	—

○：目標達成    —：目標未達成

### 【現状】

・都市景観資源や「大阪市あきないグランプリ」入賞店舗など、区内の魅力的なスポットを掲載した「あべのおさんぽmapーにぎわい版VOL.2ー」の発行やおさんぽmap外国語版(英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語)の発行、HPなどを活用した情報発信を行っている。また、区内においても地域団体による魅力創出イベントなどが数多く開催されているなど、区内の活性化に関する取組が盛んに行われている。



「あべのおさんぽmapーにぎわい版VOL.2ー」



デジタルスタンプラリーちらし



阪堺電気軌道上町線軌道

### 【課題】

・都市景観資源等、多数の魅力的なスポットについて積極的にアピールし、にぎわい創出に向け、区内全域の回遊性を高める必要があります。また、2025年大阪・関西万博に向けて来訪者に広く発信する必要があります。  
 ・地域団体・企業等によって開催されている「あべの」の魅力を活用したイベント等との協働につなげ、にぎわいづくりに取り組む必要があります。

具体的取組4-2-1

【にぎわいとるおいのあるまちづくり】



「おさんぽmap-にぎわい版」



花苗の植付

〈参考〉区政会議等意見  
 ・2025年大阪・関西万博に向けて、おさんぽmap(日本語版)やおさんぽmap(外国語版)をもっとPRするべき。

概要	4決算額	9,619,000 円	5予算額	10,275,000 円	6予算額	8,488,000 円
----	------	-------------	------	--------------	------	-------------

・「あべのdakara」を紙媒体のマップ、デジタルマップ、「おさんぽmap」外国語版を活用し、2025大阪・関西万博に向けて機運醸成を図るとともに、区内外、来訪者へアピールします。  
 ・あべの筋の軌道緑化などの魅力的な景観を維持するとともに、路上喫煙禁止地区の周知啓発を行い大阪のランドマークとしてアピールします。  
 ・阿倍野区を花で彩りのあるまちにするため、地域、事業者等と協働して種から苗を育て区内各所へ配置し育成、管理します。

主な取組	5年度実績	6年度実績
「あべのdakara」デジタルマップのホームページ掲載	通年	通年
「おさんぽmap-にぎわい版-」の発行: 20,000部	20,000部	20,000部
地域団体・企業等による音楽イベント等の取組の支援	通年	通年
あべの筋沿道周辺の地域と協働しまちの環境向上の取組: 年2回	2回	2回
路上喫煙禁止地区であることの周知・啓発活動: 10回以上	9回	8回
花苗の配置箇所 49か所: 年2回	49か所・2回	49か所・2回
阪堺軌道上町線軌道敷の芝生維持管理: 通年	通年	通年

プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)	プロセス(過程)指標の達成状況					
	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
区民アンケートで、「あべのの魅力が十分発信できている」と思うと回答した割合: 60%以上	48.5%	-	46.2%	-	51.4%	-

○: 目標達成    -: 目標未達成

戦略4-2の自己評価	改善策
<p><b>課題</b></p> <p>都市景観資源等の区内の魅力資源については、「おさんぽmap」を発行し、情報発信に努め、地域団体・企業等によるイベント等の区内の魅力については、広報紙、ホームページ、SNS等さまざまな媒体を活用して情報発信に努めてまいりましたが、目標達成には至っておらず、阿倍野区の魅力について広く周知する必要があります。</p>	<p>「おさんぽmap」を更新し、引き続き、紙媒体のマップ、デジタルマップを活用して区内の魅力資源の発信を進めるとともに、地域団体・企業等によるイベントや地域ボランティアの取組等が広く区民に浸透するよう、広報紙・ホームページ・SNS等さまざまな媒体をより一層活用して情報発信に努め、阿倍野区の魅力向上に努めてまいります。</p>